



羽ばたけ

令和2年12月23日 < 第15号 >

学校、保護者、地域が協力して感染症や差別偏見を無くしていきましょう

小清水小学校長 可児隆洋

新型コロナウイルスに関わるニュースは、連日、テレビや新聞で報じられています。報道によると、道内の学校でも、教員や児童生徒の感染が増え、集団感染も確認されているようです。現在のところ、本校が子ども達の「健康・安全」と「学びの保障」ができています。保護者や地域の皆様のご努力とご協力のおかげと心より感謝しております。

その様な中、学校では、換気対策により、例年に比べて少し肌寒い教室での学習が進められています。子ども達は、これまで行ってきた様々な感染症対策を継続しながら、勉強したり、会話を控えて給食を食べたりするなど、「かからない、うつさない」ための我慢の生活を送っています。これは、言うまでもなく、大切な家族や友達の健康や命を守るための行動です。さらに、先生方は、子ども達に対して、万が一身近な友達が感染してしまったら、励ましてあげられるよう、そして治って帰ってきた時はあたたかく教室に迎えられよう指導しているところです。

保護者の皆様も同様に、身近な人が感染したり、濃厚接触者等になったりした場合には、その家族に対する誤解や偏見に基づく差別意識を持たないように、子ども達に伝えて欲しいと思います。また、事実に基づかない「噂話」は子ども達には伝えないようにご配慮ください。それでも尚、感染した個人や学校を特定して広めたり、感染した人と同じ職場の家族に疑いを向ける様な「偏見」や「誹謗中傷」につながる言葉や行動が伝わったりした時には、それに同調すること自体が「良くないこと」と教えてあげてください。子ども達には、医療従事者をはじめ、社会活動を支えている人たちへの敬意や、感謝の気持ちを持って欲しいと願っています。



これから、本格的な冬の季節に入り、学校も明日から冬休みとなります。冬休み中も、これまで同様に家庭での感染予防の徹底に細心の注意をお願いします。社会全体での感染リスクはゼロにすることはできません。今後も、感染リスクと正しく向き合い、学校、保護者、地域が感染症や差別偏見を無くすために協力しあえるよう、よろしくをお願いします。

		1月の行事予定	下校バス	
			14:45	15:45
1	金	元日 年始休業 学校閉庁日		
2	土	年始休業 学校閉庁日		
3	日	年始休業 学校閉庁日		
4	月			
5	火			
6	水			
7	木			
8	金	団体図書搬入		
9	土			
10	日			
11	月	成人の日		
12	火	3学期始業式(1校時) 5時間日課	○	○
13	水	冬休み作品展(~22日(金)) 3年書写「書初め」上田先生授業(1・2校時) 5・6年スケート学習	○	○
14	木	3・4年スケート学習	○	○
15	金	1・2年スケート学習	○	○
16	土			
17	日	北見地区管楽器 個人・アンサンブルコンクール		
18	月	委員会活動 5・6年スケート学習	○	○
19	火	1・2年スケート学習	○	○
20	水	全校朝会 学力検査(国語) 5・6年スケート学習	○	○
21	木	学力検査(算数) 3・4年スケート学習	○	○
22	金	避難訓練 冬休み作品展終了	○	○
23	土			
24	日			
25	月	6年中学校登校日 ぐるぐる先生週間(~29日) 1・2年スケート学習	○	○
26	火	6年中学校登校日 3・4年スケート学習	○	○
27	水	合同ケース研修(斜里小)	○	○
28	木	1・2年スケート学習	○	○
29	金	3・4年スケート学習	○	○
30	土			
31	日			

25日から予定していた6年中学校登校日は、今般の新型コロナウイルス禍による感染拡大防止対策のため、当初の5日間から2日間に短縮して実施することとなりました。

漢字検定に挑戦

漢字検定の受験者が徐々に増えてきています。受験料は町の将来を担う子ども達のために町費から負担されています。目標を持って挑戦する子ども達を先生方も応援しています。



集団下校訓練

近年、天候が荒れた時には気象災害と表現しても大げさではない程の状況になることが多くあります。

この日は、集団下校訓練を行いました。「教員の災害時の緊急対応」や「保護者との連絡」「児童の安全な引き渡し」等について、本番を想定しての訓練です。子ども達は、しっかり先生方の指示を聞いて行動できていました。



やまびこタイム

昨年までの全校一斉から、分散開催になったやまびこタイムは、やまびこ委員会主催の「たてわり活動」です。分散した分、回数も増えて、やまびこ委員会の出番も多くなりました。ピンチをチャンスに変えることで、経験値を上げています。



3年生のクラブ活動見学



クラブ活動は4年生から始まります。今日は3年生のクラブ活動見学でした。昆虫クラブでは手のひらからはみ出そうなカブトムシの幼虫を見てビックリ！。来年はどんなクラブに入ろうかな、と今からわくわくしている3年生でした。

学校の中もクリスマス



ホールのTree



廊下のみはり番



みんなのくつばにも Merry Xmas



小中合同研修会(授業実践交流)

- 9年間を見通した学習指導等を行い、各学年段階における児童生徒の学力向上を図り、中学卒業時点での学力(15歳の学力)を保障する。
- 学力観、指導観、評価観を職員が共有し、一人一人の子どもを「9年間統一した観点」で育てる。

そのために

学力観・指導観・評価観を小学校と中学校で共有することで学力保障をする



これから社会に出て行く子ども達は情報を主体的に選択し活用していくために必要な情報を活用する力 対話や協働を通じて知識やアイデアを共有し新しい考え方を生み出す力なども求められています。

先生方の中では、「続ける(主体的)」「伝える(対話的)」「考える(深い学び)」という視点を作ってグループで協議します。

先生方の話し合いでは、子ども達自身が興味や関心をもって、自分から学ぼうとする姿勢をつくれること。そして、周囲との対話を通じて自分の視野を広げたり、新たな気づきを得たりすること。さらに、深掘りしたり、関連付けたり、自分なりに考えて、自分の学びを深めていけること。

このような話題がでていました。



ブックフェスティバル



今年も、町立図書館の協力でブックフェスティバルが開かれました。床に並べられた本は、すべて表紙を見せて広げられます。今回は感染対策のため、本と本の間隔が広めで、本の数はいつもより少なめです。テーブルの上には、しかけ絵本等が並びます。ここにも感染対策がなされています。



スタート前に張り切る子ども達(4年生)

日ごろ読書に親しむ機会が少ない子ども達も、ブックフェスティバルでは、友達や先生といっしょに楽しんで本を選ぶことができ、気に入った本があると熱心に読書を始めます。本の見せ方を変えるだけで、子どもの読書意欲を引き出せることを実感できます。